

# 人事評価表サンプル【工務職】

人事の書式・シートのサンプルや人事制度ノウハウがPDFファイルでダウンロードできます。  
ここをクリック または 左下URLより、jinji.jpサイトへアクセスしてください。

対象期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
氏名			
所属	等級		

評価者 氏名	一次	
	二次	

## ① 業績評価

実績	評価項目	定義	点数基準									ウェイト	自己評価		一次評価		二次評価	
			0.0	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0		素点	× 1点	素点	× 1点	素点	× 1点
	部門粗利益目標達成度	部門粗利益 実績 部門粗利益 目標	91%未満 94%未満 97%未満 100%未満 103%未満 106%未満 109%未満 112%未満	91%以上 94%未満 97%未満 100%未満 103%未満 106%未満 95%未満 90%未満 85%未満 80%未満	94%以上 97%未満 100%未満 105%未満 100%以上 100%未満 95%以上 90%未満 85%以上 80%以上	97%以上 90%未満 100%以上 105%未満 100%以上 100%未満 97%未満 94%未満 91%以上 94%以上	100%以上 103%未満 106%未満 95%未満 100%未満 97%未満 94%未満 91%以上 88%未満 88%未満	103%以上 106%未満 109%未満 95%未満 100%未満 97%未満 94%未満 91%以上 88%未満 88%未満	106%以上 109%未満 112%未満 85%未満 80%未満	109%以上 112%未満 112%以上	112%以上	13.0	-	-				
	担当物件 実行予算遵守率	担当物件 実行額 担当物件 実行予算額	115%以上 110%以上 105%以上	115%未満 110%以上 105%以上	115%未満 110%以上 105%以上	110%未満 105%以上 100%以上	105%未満 100%以上 103%未満 100%以上	100%未満 95%以上 90%以上	95%未満 90%以上 85%以上 80%以上	90%未満 85%以上 80%以上	85%未満 80%以上	7.0	-	-				
	担当物件 工期目標遵守率	担当物件工期 実績 担当物件工期 目標	109%以上 106%以上	109%未満 106%以上	106%未満 103%以上	106%未満 103%以上	103%未満 100%以上	100%未満 97%以上	97%未満 94%以上	94%未満 91%以上	91%未満 88%以上	88%未満	5.0	-	-			

※ 特記すべき理由があるときは、±0.5点を限度に点数を調整する。（+）本人の責任外による業績ダウン等 / (-) 本人の活動によらない業績アップ等

一次調整 理由欄	二次調整 理由欄

合計→ 25.0

①

①

## ② 職務プロセス評価

職種別項目	評価項目	定義	点数基準					ウェイト	自己評価		一次評価		二次評価	
			0	1	2	3	4		素点	× 1点	素点	× 1点	素点	× 1点
	顧客との関係構築	顧客と綿密なコミュニケーションを取り、信頼を得ていたか	不十分・不適切なコミュニケーションで、顧客の信頼を失った	必要最低限のコミュニケーションを取るにどまっていた	十分なコミュニケーションを取っており、一通り問題はなかった	迅速かつ的確なコミュニケーションで、顧客の信頼を得ていた	顧客から強い信頼感と評価を得ており、ビジネスチャンスを大きく広げた	3.0						
	顧客のニーズの理解	顧客のニーズを理解し、的確な提案ができるていたか	全く理解できていなかった	理解しようとする努力は見られたが、不十分であった	顧客の顕在化したニーズは理解していた	顧客のニーズだけでなく、潜在ニーズも引き出そうとしていた	顧客の潜在ニーズも把握し、的確な提案ができるていた	3.0						
	商品・技術知識	業務上必要な商品・技術知識を有しているのはもちろんのこと、もう一段高いレベルを身につけて活用しようとしていたか	必要な知識が不足しており、改善の姿勢も見られなかった	必要な最小限の知識は有していたが、レベルアップには消極的だった	必要な知識を十分有しており、さらなるレベルアップにも取り組んでいた	高度な知識を有しており、継続的にレベルアップして、業務に活用していた	かなり高度な知識を有しており、レベルアップにも余念がなく、業務に大いに活用していた	3.0						
	品質管理	常に細心の注意を払って、建築物やインフラの安全性、耐久性、耐震性を確保し、発注者の信頼を得ることができていたか	品質管理への意識が低く、チェックが不十分であった	品質への意識はあったが、チェック不足により、品質基準が確保できていないことがあった	品質の確認やミス防止策を一通り行っており、品質管理に問題はなかった	品質管理をしっかりと行い、正確性と品質について発注者からの信頼を得ていた	工程の各段階において十分な品質管理を行い、施工品質を向上させ、再発防止に向けた取り組みを行っていた	3.0						
	現場との連携	現場の進捗状況を把握し、問題が発生した場合は、連携して対応できていたか	状況把握や指示が不十分・不適切で、問題発生やクレームにつながることがあった	必要最低限の連携を取るにとどまっていたり、対応が後手に回ることがあった	現場の進捗状況を把握し、一通り問題なく対応していた	現場との連携ができるおり、安心感のある対応をしていた	現場との十分な連携ができるおり、あらゆる状況において、スムーズで模範となる対応を行っていた	3.0						
							小計→ 15.0							
								合計→ 25.0						
									②					②

## ★ 最終得点

① 業績		② 職務プロセス		最終得点	
小計	× 1点	小計	× 1点	合計	
一次	×	一次	×	一次	
二次		二次		二次	
	20%		80%		

## ★ 総合コメント記入欄

本人	一次評価者	二次評価者

